

能登半島地震被災地で「二胡コンサート&健康講座」

音楽でいやしのひとときを

福岡歯科協会と共催で

珠州市・高屋地区の仮設住宅住民ら
21人が参加した



心に染み入る二胡の音色を響かせる劉揚氏

兵庫県保険医協会は8月9日、福岡県歯科保険医協会とともに、能登半島地震被災地・珠州市の高屋町集会所で「二胡コンサート&健康講座」を開催。同地区仮設住宅住民ら21人が参加し、劉揚（リュウ・ヤン）氏による二胡の演奏に聞き入った。兵庫協会の廣川恵一顧問と福岡歯科協会の杉山正隆副会長が薬の副作用や腹痛、口腔ケアについて話題提供した。司会を森岡芳雄兵庫協会副理事長が務めた。

2年前の能登半島地震で大きな被害を受けた高屋地区には、1970年代に同市寺家地区とともに原発建設計画が持ち上がったが、長年にわたる住民の粘り強い反対運動により、2003年に凍結された。コンサートは、この運動の中心を担った同地区・圓龍寺住職の塚本真如さんに兵庫協会がインタビューしたことがきっかけで実施しており、昨年8月の民族音楽演奏に続き2回目となる（インタビューは2024年8月5日付兵庫保険医新聞掲載「『珠洲原発』計画反対運動に学ぶ 人を差別する原発でなく、平等な社会を」）。

県内自治体に要請

「重点支援地方交付金」活用し 医療機関への財政措置を

協会は、2026年度補正予算で重点支援地方交付金が追加措置されたことを受け、当会が4月に行った中東情勢による資材不足の緊急アンケートでは、回答者の84・3%が医療材料の供給に支障があると回答している。特に手袋やガウンなど感染対策関連が最も影響を受けていることが明らかになった。また、「材料など価格の高騰が著しく、人件費も上げなければならぬが保険点数は下げられ経営に不安がある」など切実な声が寄せられ、閉院や廃院を考える医療機関も多い。

重点支援地方交付金を用いて、これまで多くの自治体が医療機関に対する財政措置を実施してきたことは、医療機関と地域医療の支えとなっている。医療機関を取り巻く昨今の厳しい状況と著しく不十分な診療報酬改定を踏まえると、引き続き、支援や助成の実施と対象範囲、規模の拡充が必要である。

「重点支援地方交付金」を活用し、県内の医療機関を対象にした、諸物価や人件費の高騰などに対する財政措置を実施、拡充することを早急に行うよう求める。

厚労省が「OTC類似薬の保険給付の見直し中間とりまとめ」

「医療機関に新たな負担」

パブリックコメントへ意見提出

先の国会で決定された「OTC類似薬」（7成分・1042品目）の保険適用除外について、厚労省は8月5日に保険除外を適用しない「配慮対象」の類型等の中間とりまとめ案を示し、8月20日までパブリックコメントを実施した。これを受け、協会が提出した意見の要旨は以下の通り。なお、パブリックコメント後、秋ごろをめどに結論を得る予定とされている。

1・OTC類似薬を一部保険外療養とし、通常の一部負担金とは別に薬剤費の一部を患者負担とする制度の実施に反対し、撤回を求める

医療用医薬品は、医師・歯科医師が診察を行い、診断、病態、年齢、併存疾患、併用薬、治療経過等を踏まえて処方するものである。一方、OTC医薬品は患者自身の判断

な声が寄せられ、閉院や廃院を考える医療機関も多い。

重点支援地方交付金を用いて、これまで多くの自治体が医療機関に対する財政措置を実施してきたことは、医療機関と地域医療の支えとなっている。

医療機関を取り巻く昨今の厳しい状況と著しく不十分な診療報酬改定を踏まえると、引き続き、支援や助成の実施と対象範囲、規模の拡充が必要である。

「重点支援地方交付金」を活用し、県内の医療機関を対象にした、諸物価や人件費の高騰などに対する財政措置を実施、拡充することを早急に行うよう求める。

は、従来どおり保険給付の対象とすべきである。

2・成分等が同一であればOTC医薬品で代替可能とする考え方を見直すべきである

中間とりまとめ自身が、医療用医薬品は「医師の指示に基づき使用される」一方、OTC医薬品は「患者自身の判断により使用される」ものであり、使用場面が異なることを認めている。また、剤形、濃度、含有量、用法等の違いは、患者の年齢、嚥下能力、患部、病態、治療目的、服薬継続性などに影響する。

したがって、同一成分・同一投与経路であることだけをもち、臨床上同等に代替できるとはいえない。

3・制度が複雑化し、患者負担の有無が医師ごとに異なる仕組みとなることに反対する

中間とりまとめ自身が懸念している「判断基準の複雑化」と「医師ごとの判断のばらつき」を、今回の制度設計

要と判断して処方した医薬品

兵庫県保険医協会

「個人保険」団体割引のご案内

明治安田生命、大樹生命、三井住友海上あいおい生命、日本生命の個人保険にご加入の皆様へ

協会の自動引落をご利用になると、保険料の団体割引が適用されます。ぜひ、ご利用ください。

アフラックの「がん保険」にご加入の皆様へ

協会からの自動引落ご利用による、団体割引適用を準備中です。ぜひご一報ください。

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805

STOP!介護崩壊署名に ご協力ください

本号に署名用紙。
返信用封筒同封

政策・運動・広報委員会

介護保険制度開始から26年が経過しましたが、低く据え置かれた介護報酬のもと、事業所の倒産・休廃業は2025年に過去最多を更新しました。介護現場の

人手不足が深刻化する一方で、肝心の処遇改善は進んでおらず、全産業平均と月8万円以上の賃金格差があります。

介護報酬の大幅な引き上げ、国庫負担による介護従事者の賃金引き上げ、利用料の引き上げの中止など、介護保険制度の抜本改善を求める請願署名（STOP!介護崩壊署名）に取り組みことを決めました。

一方、利用料や施設の居住費・食費の負担が重く、必要な介護サービスを受けられない人が増えています。

こうした中、利用料の引き上げ、有料老人ホーム入居者のケアプラン有料化が実施されようとしています。さらに人口減少地域を

対象に、介護サービスの基準緩和、保険給付はずしが実施され、全国一律の介護保険制度が壊されようとしています。

すべての人が安心して介護を受け、従事者も尊重さ

る。注文用紙で署名用紙を注文いただき、患者さんにも協力をお願いかけていただきたいと思います。

STOP!介護崩壊

—必要な時に必要な介護を受けられない。必要な介護を提供できない。—
—保険料を払っているのに—これで済むぞ? (国家的保険詐欺!!!)

「保険あって介護ない」利用制限の強化

介護現場の人手不足は7割増

事業所の倒産・廃業件数は過去最多の829件 (2023年)

—国庫介護の危機は介護現場のはじまり—

介護報酬は右肩下がり

2024～26年は平均月6,225円

政府は費用負担を増やす新たな見直しを計画

署名にご協力ください

▲本号同封の署名用紙

保団連第55回夏季セミナー 参加記

全国保険医団体連合会（保団連）は8月1、2の両日、東京都内で第55回夏季セミナーを開催した。全国の協会・医会から、会場とオンラインを合わせて338人が参加し、兵庫協会からは15人が参加した。記念講演では、株式会社ヒロハ代表取締役会長、中小企業家同友会全国協議会会長の広浜泰久氏が「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす中小企業家同友会の学びと実践―私と中同協が歩んだ道」をテーマに講演した。このほか、四つのテーマに分かれた講座や、「人口減少に立ち向かい、地域医療を再建する」地域の再建、医療者偏在など」をテーマとしたシンポジウムも開催された。参加記を掲載する。

参加記① 財政民主主義から考える 国民の医療と税金

監事 永本 浩

演題①の「財政民主主義で国民の保険を守るか」を聴講。講師の掛貝祐太氏はまだ33歳。新進気鋭の社会科学者で専門は財政民主主義、とくにスイスの財政民主主義を研究中。九州ほどの面積のスイ

スは人口900万人の直接民主主義の国である。代表民主主義の日本とは歴史風土、人口など全く同じではないが、国民の国家への対応法に関しては格好の参考となる。とくに医療において納税者の意見

を重視しなければならない。

「税金」に色は付いていないが、医療・介護のためや国民福祉のために納税した金が、軍事費や役に立たない公共事業をしたがる政治家の懐に入るのは論外である。

スイスでは税金の使い方を直接民主主義という国民投票で決定する。例えば動物愛護の観点から牛の角を切らないで飼育する農家への補助金等、生活の細かいことを発議者の承諾もなく自由に使われている。思い起こせば東アジア（中国、朝鮮、日本）の人民は巨額の租庸調を搾取され、何の同意もなく戦争や宮邸増築に使われた。2500年前の論語（泰伯編）には「民は由らしむべし、知らしむべからず（民可使由之、不可使知之）」とある。また江戸時代の封建日本でも国民に法律を教えることも理解できない、一方的に法律（施政方針）を守らせればよいと考えていたがその考え方はいまだ残存しているように思える。

残念ながら近年の日本は「財政議会主義」が十分に機能していない。巨額の消費税で飼育する農家への補助金等の承諾もなく自由に使われている。思い起こせば東アジア（中国、朝鮮、日本）の人民は巨額の租庸調を搾取され、何の同意もなく戦争や宮邸増築に使われた。2500年前の論語（泰伯編）には「民は由らしむべし、知らしむべからず（民可使由之、不可使知之）」とある。また江戸時代の封建日本でも国民に法律を教えることも理解できない、一方的に法律（施政方針）を守らせればよいと考えていたがその考え方はいまだ残存しているように思える。

そのためには国民（市民）自身が判断するために、情報回路（nooess）が必要である。スイスの直接民主主義は今後の真の民主国家になるため1つの参照点になると掛貝氏は述べていた。今後の日本の医療行政にも多くの示唆を与えた。税金を払った民のために医療はある。税金の使い道を監視しよう。

参加記② スイスの直接民主主義 から考える政治参加

評議員 藤森 隆史

2日目午前中は、掛貝氏の『財政民主主義』を選択した。三つの話題から構成されていたが、そのうちの『もっと意見を反映しまくる政治のあり方だ』について、自分の経験を含めて述べたい。

このスイスの直接民主主義が強く印象に残ったのは、講演後の質疑での、「これを日本で導入するのは難しいだろうか？」だった。

が、日本では8・5%と米国32・5%や韓国16・8%などと比べて圧倒的に低いと説明された。



授の大島堅一氏へのインタビューを通じ、太陽光パネルの約95%がリサイクル可能であることや、ソーラーシェアリングの制度上の課題が紹介された。

参加記③ 経営とメディアから考える 社会との向き合い方

理事 田淵 光

8月1日土曜日、35度を超える厳しい暑さの中、東京で開催された保団連夏季セミナーに参加した。千葉県で父親が創業した缶バツメーカーの現会長である広浜氏の講演では、二代目経営者としての経験と、中小企業経営に対する考え方を伺った。

経営、より良い経営環境を目指すという話にも共感した。

また、サイゼリヤ創業者の「自分のしたことで人が喜んでくれるとうれしい。人が喜んでくれることを、最も効率的な仕組みで行うのが経営」という言葉を紹介され、経営者としての義務感が「人の喜び」へと大きく転換したという話が心に残った。

社会性・人間性・科学性を重視し、社員を大切にしながら生産性向上にも取り組む姿勢は、近江商人の「三方よし」にも通じるものを感じた。

た。開業医として自分も、人を大切にしながら医院を経営していくことの重要性を改めて認識した。

翌8月2日は朝日新聞編集委員の高橋純子氏による「メディアと政治」をテーマとした講演を拝聴した。「ウォッチドッグ」という言葉を切り口に、権力を監視するメディアの役割や、政治と報道の関係についての話であった。

歴代政権や首相の取材経験を変えた内容は興味深かった。

今回の講演を通じて、メディアの役割について改めて考える良い機会となった。二つの講演を通じて、経営と社会、そして情報との向き合い方について、多くの気づきを得ることができた。



政治とメディアの関係性について取材経験を交えながら紹介した高橋氏

今回の講演を通じて、メディアの役割について改めて考える良い機会となった。二つの講演を通じて、経営と社会、そして情報との向き合い方について、多くの気づきを得ることができた。

協会も参加する「原発をなくし自然エネルギーを推進する兵庫の会」が主催する映画「陽なたのファーマーズ」クシマと希望」の上映とトークイベントが中央区内で開催され、計161人が参加した。協会からは森岡芳雄環境・公害対策部長、法西浩同部員、松岡泰夫評議員が参加した。

映画は、原発事故で荒れ果てた福島県二本松市を舞台に、放棄地を再生しながら農業や畜産に取り組む人々を描いた作品である。太陽光発電パネルの下で農業を行う「ソ

ラーシェアリング（営農型太陽光発電）を通じ、農業と発電を組み合わせた地域再生の取り組みを紹介している。

主人公の近藤恵さんは、原発事故後、大豆や米から放射性物質が検出され、農業を続けられなくなった。その後、JAの臨時職員として、出荷停止となった米を焼却処分する作業に携わり、よく知る生産者の米袋も処分しなければならなかった経験が紹介された。また、大内督さんは「原発に苦しめられた分、今度はエネルギーという形で見返し

た。映画では龍谷大学教授の大島堅一氏へのインタビューを通じ、太陽光パネルの約95%がリサイクル可能であることや、ソーラーシェアリングの制度上の課題が紹介された。

農林水産省は、パネルの下で農業を続けるために収量を地域平均より20%以上下回らないことを求めているが、天候による減収もあり、この基準が普及のハードルになっていると氏は説明している。

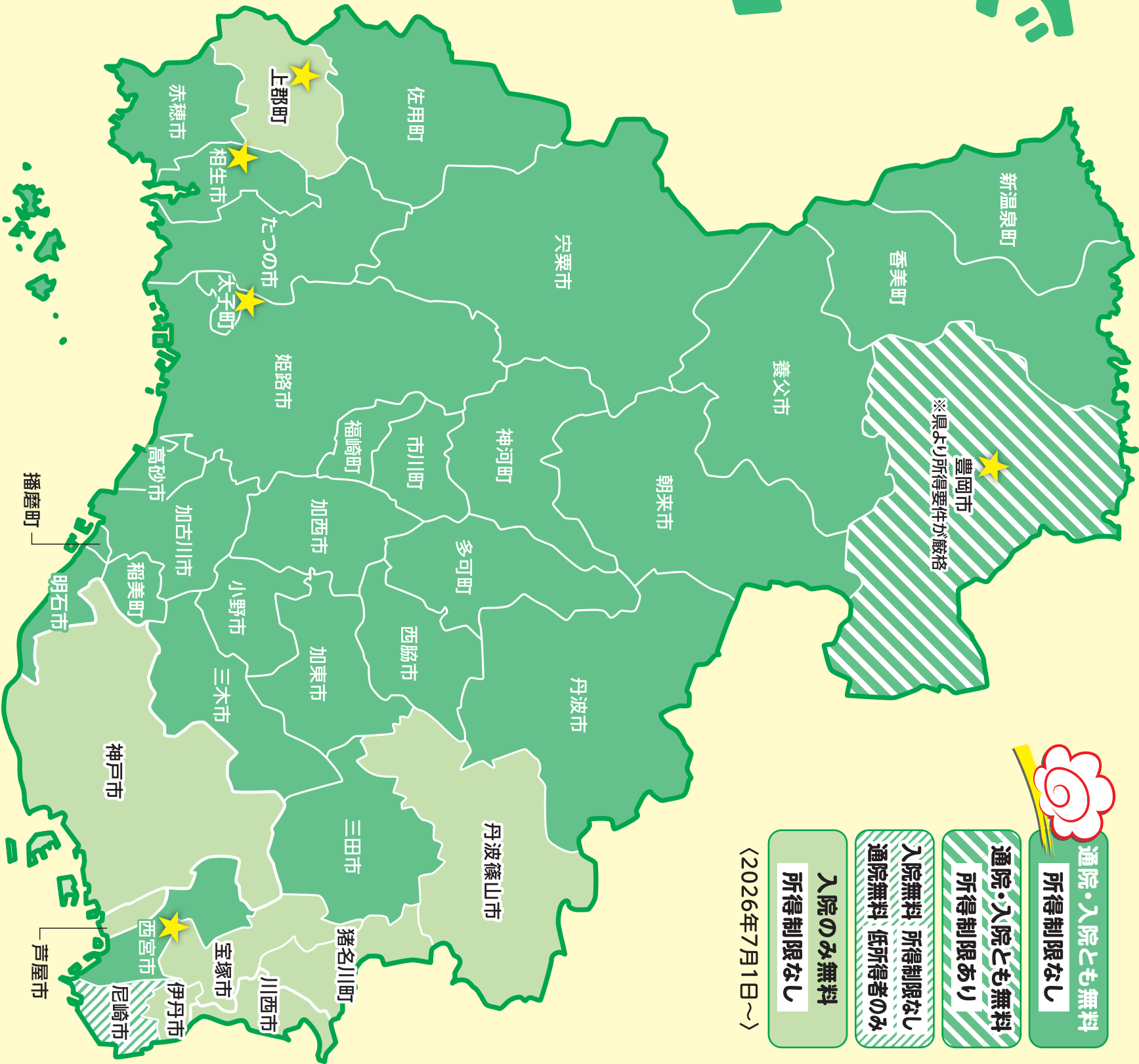
また、午前・午後の2回上映の間には「原発をなくそう屋パレード」を実施。午後の上映

前に、映画にも出演している元裁判長の樋口英明氏が「大飯原発を止めた裁判の判決理由」などについて講演した。氏は日本の国土面積は世界の約0・25%にすぎない一方、世界の原発の約1割が集中していることを指摘。世界一の地震大国であるにもかかわらず、原発の耐震性は低く、3・11を経験し、原発事故の危険性を知った者としての責任は重いとした。

さらに、福島第一原発事故の損害額は約25兆円で、東京電力の年間利益約2500億円の約100年分に相当すると説明。東海第二原発で同規模の事故が起きた場合には約665兆円の損害が想定されるとし、国民と国土を守るために、国民の人権を深刻に、広範囲に侵害する原発を止めねばならないと語った。

高3まで 無料 33市町

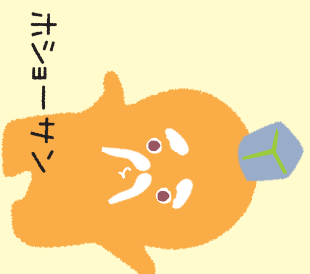
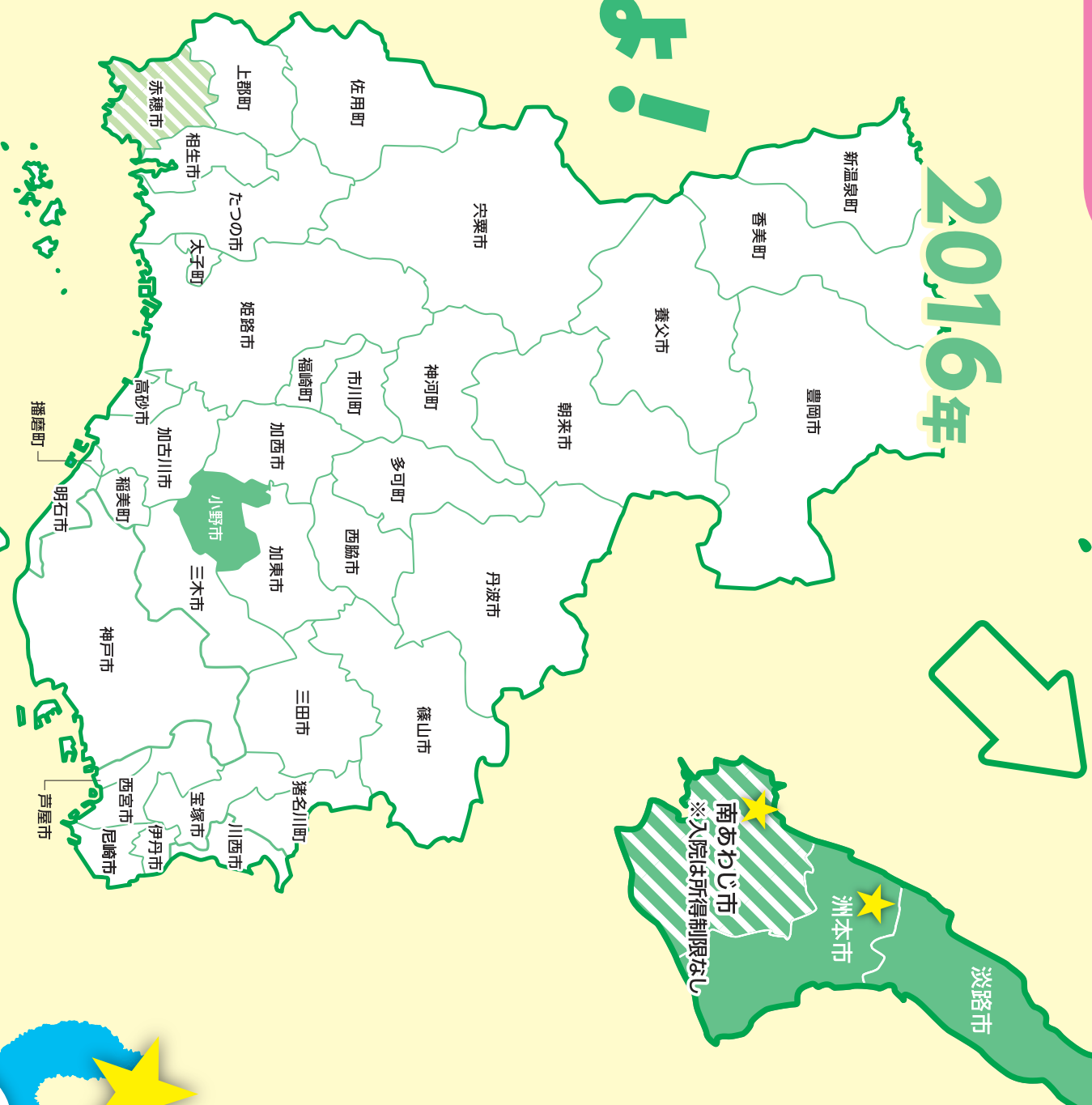
入院無料
すべての市町



2026年度

10年で こんなに かわったよ！

2016年

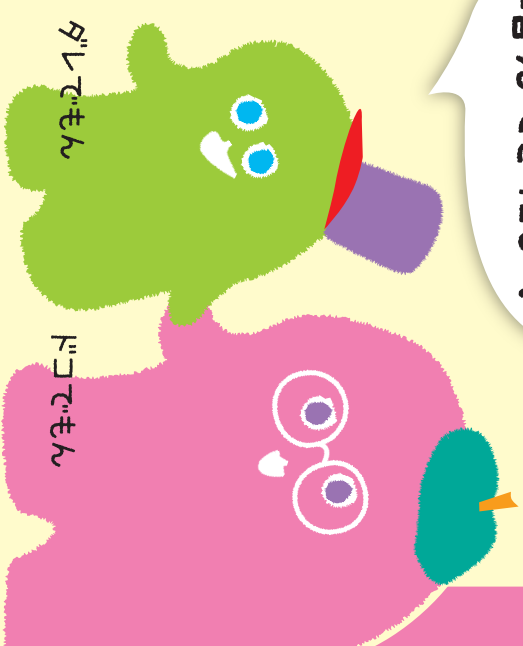


通院・入院とも無料
所得制限なし

入院のみ無料
所得制限あり

〈2016年7月1日〜〉

所得制限を
なくす市町村も
増えてきたよ！



ダレでもん

ドコでもん

星マークは
今年助成が
広がったよ！



イッでもん

兵庫県保険医協会
Hyogo Medical Practitioners Association

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸ビル5階
TEL:078-393-1801 FAX:078-393-1802

2025年度兵庫県内学校健診後治療調査結果

「要受診」でも医療につながらない 子どもの高い未受診率

背景に「貧困・時間・情報」の格差

図1 フォロー率
(要受診となった児童・生徒が実際に医療機関を受診した割合)

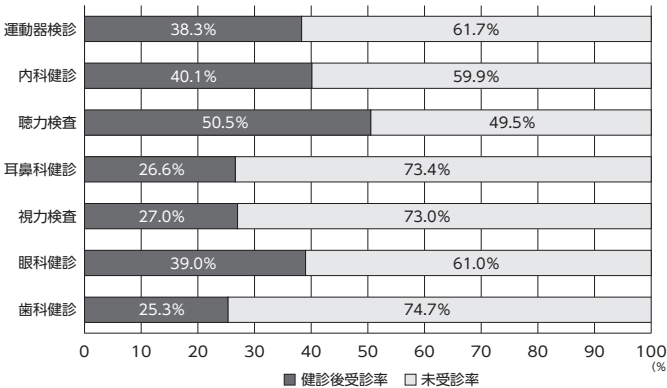


図2 健診欠席者のフォロー率

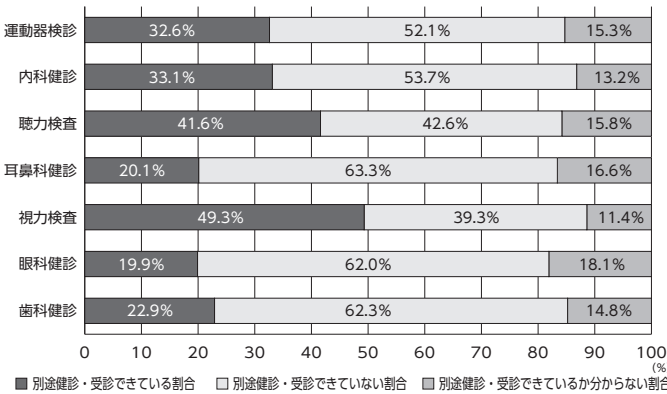
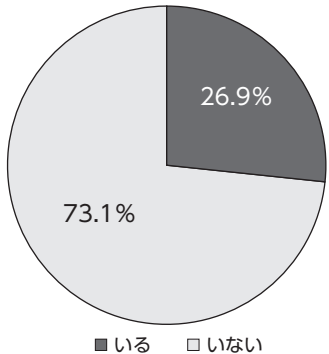


図3 口腔崩壊の児童・生徒が「いる」と回答した学校
(口腔崩壊：むし歯(未処置歯)が10本以上ある、
歯の根しか残っていないような未処置歯が何本もあるなど、咀嚼が困難な状態)



調査結果は、医療へのアクセスが医療費の有無だけで決まらないうちも示した。医療費が助成されていても、保護者が仕事を休めない、付き添える人がいない

図4 児童・生徒の未受診の要因として関連が深いと思われる家庭状況(複数回答)

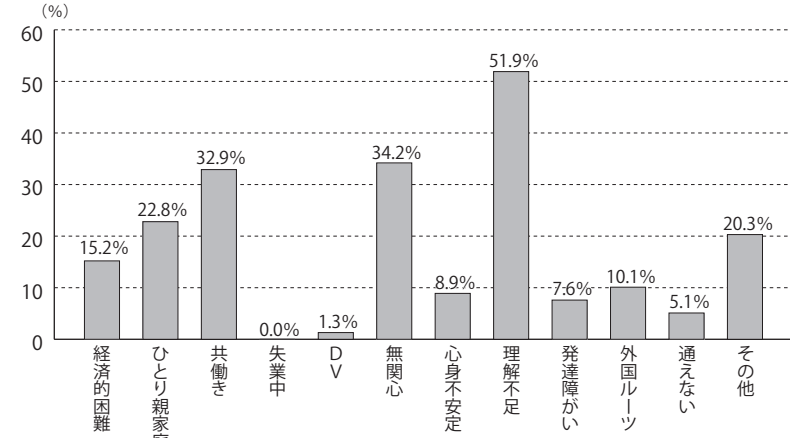
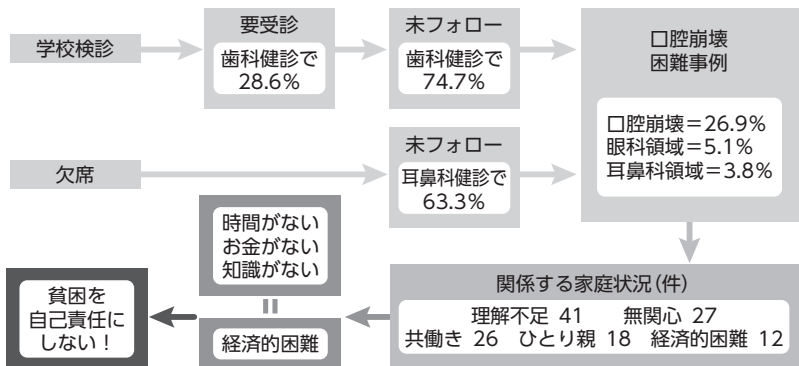


図5 家庭の貧困が医療につながる力を奪っている



調査では、要受診と判定されたにもかかわらず、その後医療機関の受診につながっていない子どもが多い実態が明らかになった。未フォロー率は歯科健診で74・7%、視力検査で73・0%、耳鼻科健診で73・4%に上った(図1)。

断絶は全国共通の課題となっている。さらに、健診そのものを欠席した児童・生徒へのフォローも不十分だった。欠席後に別途健診・受診につながっていない割合は、歯科62・3%、眼科62・0%、耳鼻科63・3%、それぞれ14・8%、18・1%、16・6%はその後の把握もできていなかった(図2)。

口腔崩壊、視力聴力の問題が学校生活にも影響。歯科では、口腔崩壊の児童・生徒が「いる」と回答した学校が26・9%に上った(図3)。

生活全体に影響する。むし歯の平均本数が減少する一方、重症化した子どもが取り残される「健康格差」が浮かび上がった。

「理解不足」は親だけの責任ではない。未受診の背景として学校が挙げた家庭状況では、「理解不足」が51・9%と最も多く、「無関心」34・2%、「共働き」32・9%、「ひとり親家庭」22・8%、「経済的困難」15・2%と続いた(図4)。

スマートフォン・ネット依存。スマートフォンの普及に伴って学校生活に支障を来している子どもは増加している。保護者の多忙、保険証がない、家族の病気、土曜登校、障害のある子どもを連れて受診する困難、文書料負担、歯科治療への恐怖、塾や習い事で時間がな

貧困によって医療から取り残される子どもも少なくない。今回の調査が示した最大の問題は、学校健診が健康問題

子どもをなくすことが課題となっている。

協会、県内の全小中高校・特別支援学校を対象に、学校健診で要受診となった児童・生徒の受診状況、スマートフォン・ネット依存の影響などを尋ねる「2025年度医科・歯科学校健診後治療調査」を実施した。全国保険医団体連合会による全国調査の一環で、県内1415校のうち79校から回答を得た(回答率5・6%)。7月16日には報道機関向け報告会を開催し、神戸新聞は7月23日、「学校健診で『要受診』でも医療機関に行かず 兵庫の未受診率全国上回る」と1面で報じた。

も、検査数値等から明らかに受診が必要なのに未受診となり、保健室への相談や困難事例があった学校は11・4%に上った。頭痛、アトピー、肥満・やせ、尿検査異常、心の問題、学校生活管理指導表が更新されないケースなどが挙げられた。自覚症状が乏しい疾患では家庭に受診の必要性が伝わりにくく、未受診が学校生活の安全管理にも影響している。

「理解不足」は親だけの責任ではない。未受診の背景として学校が挙げた家庭状況では、「理解不足」が51・9%と最も多く、「無関心」34・2%、「共働き」32・9%、「ひとり親家庭」22・8%、「経済的困難」15・2%と続いた(図4)。

スマートフォン・ネット依存。スマートフォンの普及に伴って学校生活に支障を来している子どもは増加している。保護者の多忙、保険証がない、家族の病気、土曜登校、障害のある子どもを連れて受診する困難、文書料負担、歯科治療への恐怖、塾や習い事で時間がな

4割の学校で支障。スマートフォン・ネット依存で学校生活に支障を来している子どもは増加している。保護者の多忙、保険証がない、家族の病気、土曜登校、障害のある子どもを連れて受診する困難、文書料負担、歯科治療への恐怖、塾や習い事で時間がな

子どもは増加している。保護者の多忙、保険証がない、家族の病気、土曜登校、障害のある子どもを連れて受診する困難、文書料負担、歯科治療への恐怖、塾や習い事で時間がな

子どもは増加している。保護者の多忙、保険証がない、家族の病気、土曜登校、障害のある子どもを連れて受診する困難、文書料負担、歯科治療への恐怖、塾や習い事で時間がな

文化部ファミリー企画

感想文
文楽、はじめの一步

文化部は8月2日、国立文楽劇場（大阪市）で「夏休みファミリー企画・人形浄瑠璃文楽・親子劇場」を開催。文楽技芸員による人形遣い解説「文楽ってなあに？」に続き、人間に恋をした狐の哀しい物語「雪狐々姿湖」の演目を鑑賞。会員、家族、スタッフら18人（うち子ども4人）が参加した。福地歯科クリニックご家族の福地秀平さんの感想を紹介する。

あやつり人形げきに行くよ、とお母さんに言われ、よく分らないまま車に乗ってやってきたのが、国立文楽劇場。正面玄関に入るととても大きな人形の顔がありまして、イヤホンガイドを借りてざせきへ。まだよく分からないけどワクワクしてきました。



ロビーに展示されている文楽人形の首(かしら・左の前で記念撮影)

の動きだけでも人形づかい同士の息がピッタリ合わないという手はずれてしまうそうです。さあ、げきがはじまると三味線と太夫だけでぶ台の音きようをやっていました。いくつもの役を一人の太夫が声をかえてセリフを言ったり、雪がふるクライマックスの場面を太鼓の音だけで表現していました。人形は、さっきおしえてもらった動きで、まるで本当に生きているように見えました。

映画と同じくらい楽しく観ることができました。

【川西市・福地歯科クリニック 家族 福地 秀平（小4）】

投稿員
信州の戦争遺跡をめぐる旅（3）

丹波市 眞田 幸昭

（8月5日号からのつづき）最後の訪問地・松代地下壕へ。上山田温泉近くを抜けて、犀川沿いに北上、松代へと向かった。松代地下壕では、公式ガイドの中瀬将史さん（長野県保険医協同組合）が待っていてくださった。



中瀬さんの説明を聴くゲスト

掘書類一切を焼き尽くしたの で、詳細は不明で、生き残った証人の発言が拠り所であった。ゲストのお二人も、「知らぬ間に、車中の人となられた。私達、夫婦は引き返して松



越後の難所「親不知・子不知」

代で一泊し、翌日は越後の難所「親不知・子不知」（写真下）を通して、先人のご苦労に想いを馳せつつ、北陸道、舞鶴道経由で丹波に帰着したが、途中には神戸の貿易商で、上高地の紹介に尽力されたウェストンさんの銅像も建てられていた。日本アルプスが、この地まで伸びていると最初に証明した功績だという。元スキー登山部の私も、80歳になって知った史実である。

憲法第9条が、現政権下で、戦後最大の危機に瀕していることもあり、傘寿を迎えましたが、今後も、生ある限り、信州の戦争遺跡の紹介をしていくつもりです。関心があられる方は、お声がけください。出来る限りのサポートをさせていただきます。

（2026・6・2）
（おわり）

東灘区社会保障推進協議会が総会

社保協活動で「見えない貧困」にアプローチを



「見えない貧困は「見ようとしなければ見えない」と語る中野氏

らに活動を広げよう」と呼びかけた。記念講演は谷大学社会学部の中野加奈子教授が「見えづらい現代の貧困とその解決のヒント」について講演した。

真会長（協会副理事長）ら役員を選出した。口分田先生はあいさつで「利潤獲得競争の資本主義が全世界をおおい、その顛末として戦争が起こっているのが、今の情勢だ。現在は平和と社会保障の危機的状態にある。大軍拡をストップし平和憲法を守り活かす政治を実現するため、『つながろう、つなげよう』を合い言葉に、さなげよう」を合い言葉に、統計や窓口の相談件数に表れにくい「制度のはざまでの生活」を三つに分類。

夕食の鯉の鱗焼きと鯉の卵

日本の食の神髄を感じられる朝食



鶏の肉で巻き、大豆が入ったからし白味噌仕立て。鶏の肉を上手に調理するところに、フレンチで修業した片鱗を感じた。

魚の焼物は鯉の鱗焼きと鯉の卵（写真上）。中華料理の鯉とは大違いであった。御飯は子持ち鮎のへしこ十食用菊の「以ての外菊」の御飯。あえて鮎のへしこを使用。へしこは福井県の郷土料理で、魚を塩漬し米糠に漬け込み一年以上にわたり熟成させた発酵食品。塩味と旨みが強い。

水物は赤ずぶりのチップ、乳麩（乳粥）、牛乳とお米アイスクリーム、洋梨のキャラメルソース。デザートまで「和」であった。

最初から最後までビックリの連続で、まさしく食のワンダーランド。充分表現できる

会員
いんかめ
めーしょん

歯科医療機器譲渡

◇口腔外バキューム（稼働式）、空気清浄機、小型据置型、高圧蒸気滅菌器、各一台、無料で譲渡します。

◇引き渡しは10月。

◇お問い合わせは、協会 078-393-1809まで

などの活動は、そのような人々にアプローチし、見えない貧困を可視化し、組織化する装置となりうると、社保協の活動に期待を寄せた。

そして、社保協の相談会や学習会、自治体への要求運動だけのポキャプラーが見当たらない。

夜はベッドでなく布団だが、11月22日はエアコンやストーブはなく、カイロを使用した。

朝食は、ご飯と水菜と平茸。片口の器の中がレンコン、ゆりね、銀杏の煮し物。一番下に車麩が敷かれている。夕食は鮎のへしこだったが、朝食は鯖街道ならではの鯖のへしこ。無のおみおつけ。そして大根と揚げと蒟蒻を炊いたもの。小松菜と人参と薇。薇は干した乾燥の薇を戻している。派手さはないが、日本の朝食の神髄があった（写真下）。

美山荘は「ミシュランガイド京都・大阪」にて2010年に初めて一つ星を獲得し、11年からは二つ星、「ミシュランガイド京都・大阪2026」において三つ星へと昇格し、京都で三つ星を獲得している「未在」「瓢亭」「祇園さく木」といった名店と肩を並べる六軒の飲食店の一つとなった。京都に新たな三つ星レストランが誕生するのは、実に6年ぶり。四代目主人の中東久人氏は「自分の進む道は山でしかないという覚悟が決まったようなものです」と語っている。

美山荘での食事は料理だけでなく完結せず、座敷に流れる時間、窓の外の景色も体験の一部となる。中東氏は、天然の野草には味の力強さと優しさが共存すると語る。

氏曰く、「長年私たちは自然に寄り添い料理を作ってきました。山の生態系に配慮しながら共存しています。野草、川魚、茸といった近隣の素材が主のため、フードマイレージも軽減されます。野山に自生する植物を摘むことで、真の旬を感じています」。

【西区 前田 達生】

第58回総会 記念講演 より

細胞から老化を科学する —加齢性疾患の新しい見方と治療への期待—

大阪大学微生物病研究所 分子生物学分野 教授 原 英二先生講演



兵庫県保険医協会

☎ 078-393-1801

Fax 078-393-1802

http://www.hhk.jp/

「細胞老化」とは何か

私たちの体を構成する細胞は、いつまでも分裂を続けられるわけではありません。1960年代に正常なヒトの細胞を培養すると、一定回数分裂した後に増殖を停止することが発見され、この現象は「細胞老化 (cellular senescence)」と呼ばれるようになりました。

これは、異常が生じた細胞が無制限に分裂・増殖してがん化することを防ぐ、重要ながん抑制機構の一つと考えられています。正常なヒト細胞では、分裂を繰り返すと染色体末端のテロメアが短くなり、DNA損傷応答などを介してp21やp16といった細胞周期を停止させる因子が働き、最終的に増殖を停止します。その後、テロメア短縮だけでなく、酸化ストレス、放射線、DNA損傷、がん遺伝子の活性化など、さまざまなストレスによってもp21やp16が働き、細胞老化に類似した増殖停止が誘導されることが明らかになりました(図)。

老化細胞には「副作用」がある

ところが、細胞老化を起こした細胞(以下、「老化細胞」と呼ぶ)は単に増殖を止めて静かにしているわけではありません。炎症性サイトカインやケモカイン、増殖因子など、さまざまな物質を周囲に分泌します。この性質はSASP (senescence-associated secretory phenotype)と呼ばれます。SASPは組織修復などに役立つ場合がある一方、老化細胞が長期間残存すると慢性炎症を引き起こし、周囲の正常な細胞や組織に悪影響を及ぼす可能性があります。

実際、加齢に伴って老化細胞が体内に蓄積することと、がんをはじめとするさまざまな加齢性疾患との関連が明らかになりつつあります。私たちも、腸内細菌叢と細胞老化との関係を研究し、加齢に伴って回腸のパイエル板や孤立性リンパ濾胞の胚中心B細胞に細胞老化が起こり、それがIgAの量と質を低下させ、さらに腸内細菌叢を変化させるという悪循環が生じることを見いだしました。

同様に、加齢に伴う胚中心B細胞の細胞老化は顎下リンパ節でも認められます。加齢に伴って口腔細菌叢も変化することが知られており、私たちはこうした変化と免疫細胞の老化との関係についても研究を進めています。近年、口腔細菌叢の変化は大腸がんを含むさまざまな病態との関連が指摘されており、口腔内環境を良好に保つことの重要性が改めて注目されています。

また最近では、SARS-CoV-2感染後に生じる細胞老化様の変化が、感染後も長く続くCOVID-19の後遺症の一つとして知られる嗅覚障害に関与する可能性も見いだしています。

老化細胞を除けば若返るのか？

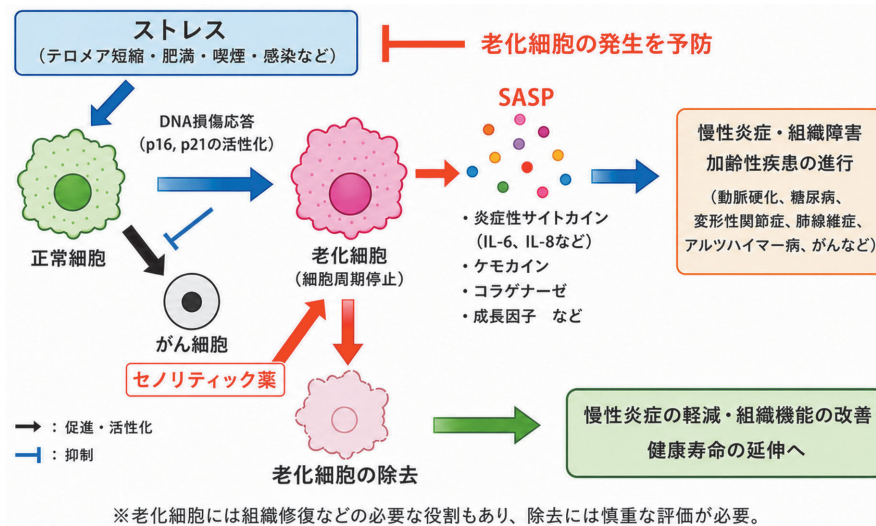
そこで注目されているのが、老化細胞を選択的に除去する「セノリティック薬」です。これまでに20種類以上の候補が報告されています。私たちも多数の化合物を比較し、ABT263やARV825が比較的高い老化細胞除去活性と選択性を示すことを見いだしました。ただし、これらは現時点で加齢性疾患の治療薬として確立されたものではなく、臨床応用には有効性と安全性の慎重な検証が必要です。

さらに、「老化細胞を除けば除くほどよい」と単純に考えることにも注意が必要です。老化細胞の中には組織の恒常性維持や修復に役立っているものもあり、p16陽性細胞を除去すると、かえって肝機能が低下し、寿命が短くなることを示した研究もあります。したがって、体内の老化細胞は均一な集団ではなく、有害な老化細胞と有益な老化細胞を見分けることが今後の重要な課題です。講演でも強調したように、「やみくもに老化細胞を除去する」ことには危険性があります。

「除く」だけでなく「生じさせない」

私たちは、老化細胞を除去する方法の探索と同時に、なぜ体の中に老化細胞が生じるのかを明らかにし、その原因を取り除くことが重要だと考えています。老化細胞が生じる原因には、DNA損傷や代謝異常、慢性炎症、感染、腸内細菌叢の変化など

図 細胞老化の疾患制御における役割 (イメージ図)



多様なものがあります。その発生原因を正確に理解できれば、老化細胞が蓄積してから除去するのではなく、老化細胞を生じさせる危険なストレスの発生そのものを予防できる可能性があります。

細胞老化研究は、単に「不老長寿」を目指す研究ではありません。重要なのは、加齢に伴う病気や身体機能の低下をできるだけ抑え、健康

に生活できる期間、すなわち健康寿命を延ばすことに繋げるための研究です。そのためにも、基礎研究で得られた知見を十分に検証し、安全性と再現性を確かめながら慎重に医療へつなげていくことが何より重要だと考えています。

(6月21日、第58回総会記念講演より)

兵庫県保険医協会・第35回日常診療経験交流会

メインテーマ

国民皆保険65年、今までとこれから

日 時 10月25日(日) 10時～15時

〈10時～12時：分科会、13時～15時：特別講演〉

【並行企画】展示・ポスターセッション、特産品コーナー、ランチョン企画(12時～13時)

会 場 協会会議室(Web併用)

特別講演 「経済なき道徳は寝言である」

日本赤十字社医療センター 化学療法科部長

里見 清一(本名：國頭英夫)先生

医療の高度化と人口の高齢化によって、わが国の国民医療費は急上昇し、他すべての予算を差し置いて社会保障費だけは増加し続けた。もはや限界は明らかだが、我々はほとんど無為無策の状態のようだ。みな口を揃えて「無駄を省け」と言うが、残念なことにその「無駄」は他人の無駄であり、自分の無駄は考えていない。というより、自分には無駄なんてないと思っている。

我々はずっと、コストを気にせず医療を行うというファンタジーの中に生きてきた。現実の世界には、奇跡のような解決法はなく、救世主となるヒーローもいない。財務省の悪口を言えば事態が改善するのなら私もそうするが、そうでなければ自分で考えるしかない。

【Zoom参加】

下のURLまたは右の二次元コードからお申し込みください。
案内メールが送付されます。https://x.gd/1cA0Q



ご来場お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1840まで

秋の共済募集 好評受付中!

ドクターに最適を提供します

協会の共済制度



老後リスクに！
しっかり増やす貯蓄型保険

保険医年金

加入者数4万8千人、
積立金総額1兆3千億円



もっと便利な積立保険



積立年金DefL
スタッフも加入OK!

※秋は「一時払」の増額受付のみとなります

※サイバー保険、労務トラブルに関する保険もお問い合わせください!

死後リスクに！
格安の保険料と
高い配当還元

グループ保険

大きくなってさらにお得に



新グループ保険

休業リスクに！
非営利だから
コストが秀逸

休業保障制度



所得補償保険

休業損害補償
天災や水漏れによる休業損害も安心

保険料が断然安い!

介護保険Sasa*L(ササエル)

医事紛争リスクに!

医師賠償責任保険

団体割引でお得!

自動車保険、火災保険 医療保険、ガン保険

あっちこっちで
保険に入ったから
整理がつかない

協会の共済は
ご加入内容をまとめて管理。
ワンストップサービスを
提供します。



お問い合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805 資料請求二次元コード

